

MOX燃料工場 2024年度上期のしゅん工を目指します

12月9日、当社は、原子力規制委員会より「MOX燃料工場の新規制基準への適合性に係る事業変更許可」をいただきました。

これにより、「当社が行う安全性向上対策」が確定したため、改めて今後の各工事の物量や工程を精査した結果、**MOX燃料工場のしゅん工時期を2022年度上期から2024年度上期へ変更しました。**

しゅん工時期の変更理由

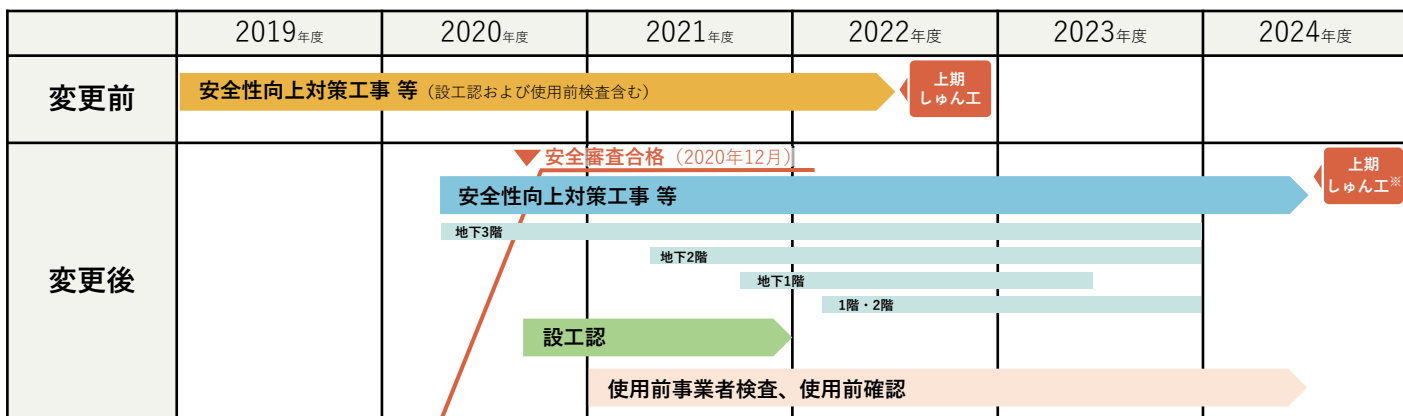
① 安全性向上のための追加対策と工事物量の増加について

主な追加対策 【火災防護対策】火災時においても継続的に機能の維持が必要な設備の系統を分離
いっすい 【溢水防護対策】溢水防護区画内にある対象配管の耐震を強化
 ➡ これらの対策による配管や耐震サポート等の物量が増加

② 建設工事の本格再開について

「新規制基準への適合性に係る事業変更許可」を受けて、本格工事再開時期の見通しを得たため。

変更工程



※しゅん工後速やかに操作を開始し、核燃料物質を用いた品質確認試験を経て、MOX燃料加工を行う予定です。



原子力規制委員会からMOX燃料工場の事業変更許可を受領する増田社長（右）

【建設工事の様子】



現在の工事状況（2020年12月撮影）



完成イメージ

当社は、確実にしゅん工を成し遂げるという強い覚悟のもと、安全を最優先に当社社員、グループ会社、協力会社が一丸となって、地域の皆さまにご安心いただけるよう一層の責任と使命感をもって全力で取り組んでまいります。